

国語科年間指導計画 2年 2010年版(前期)

山梨大学教育人間科学部附属中学校国語科

月	言語活動	指導事項	評価カテゴリー	評価規準	評価方法	単元(学習材)名	[かかわり]を意識させたい単元領域	A	B	C	伝	書	計
4月	Cア 詩歌を読み、内容や表現の仕方について感想を交流すること。	Cア 抽象的な概念を表す語句や、心情を表す語句などに注意して読むこと。 Cウ 文章の構成や展開、表現の仕方について、根拠を明確にして自分の考えをまとめること。	関心・意欲・態度	C2【文章の解釈】文章全体と部分との関係、例示や描写の効果、登場人物の言動の意味などを考え、内容の理解に役立てようとしている。 C1【語句の意味の理解】抽象的な概念や心情を表す語句などに注意して読むこととしている。	観察、発言、提出状況等	読むこと 国語科ガイダンスも含む ＜文学的文章＞ 「春に」	これまでの学習してきた「詩」について想起させ、心情を表すための表現について考えさせる。 【学校図書館】谷川俊太郎の他の作品にも触れる。	0	0	2	0	0	2
			能力	C2【文章の解釈】内容を理解するために、文章全体と部分との関係、例示や描写の効果、登場人物の言動の意味などに視点を当てて読んでいる。 C1【語句の意味の理解】抽象的な概念を表す語句や、心情を表す語句の使われ方を明らかにして読んでいる。	ペーパー								
			言語事項	言⑤【言葉】文の中の文の成分の順序や照応、文の構成などについて考えている。	ペーパー								
	Cア 詩歌を読み、内容や表現の仕方について感想を交流すること。	Cイ 文章全体と部分との関係、例示や描写の効果、登場人物の言動の意味などを考え、内容の理解に役立てること。	関心・意欲・態度	C2【文章の解釈】文章全体と部分との関係、例示や描写の効果、登場人物の言動の意味などを考え、内容の理解に役立てようとしている。 C1【語句の意味の理解】抽象的な概念や心情を表す語句などに注意して読むこととしている。	観察、発言、提出状況等	＜文学的文章＞ 「雨の日と青い鳥」	「にじの見える橋」「さつき」「少年の日の思い出」など、これまでの文学的文章と比較しながら、情景描写について考えさせる。	0	0	5	0	0	5
			能力	C2【文章の解釈】内容を理解するために、文章全体と部分との関係、例示や描写の効果、登場人物の言動の意味などに視点を当てて読んでいる。 C1【語句の意味の理解】抽象的な概念を表す語句や、心情を表す語句の使われ方を明らかにして読んでいる。	ペーパー								
			言語事項	言⑤【言葉】文の中の文の成分の順序や照応、文の構成などについて考えている。	ペーパー								
		言イ(イ) 類義語と対義語、同音異義語や多義的な意味を表す語句などについて理解し、語感を磨き語彙を豊かにすること。	言語事項	言⑧【漢字】第1学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字のうち300字程度から350字程度までの漢字を読んでいる。	ペーパー	言語事項 言語1「対義語・類義語・多義語」	これまでの言語事項で学習したことから、言葉の使い方について考えさせる。	0	0	0	1	0	1
			言語事項	言⑨【漢字】第1学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字のうち300字程度から350字程度までの漢字を読んでいる。	ペーパー			言語事項 漢字1「同じ訓をもつ漢字」	これまでの言語事項で学習したことから、言葉の使い方について考えさせる。	0	0	0	1
5月	Bウ 社会生活に必要な手紙を書くこと。	Aエ 話の論理的な構成や展開などに注意して聞き、自分の考えと比較すること。 Aオ 相手の立場や考えを尊重し、目的に沿って話し合い、互いの発言を検討して自分の考えを広げること。	関心・意欲・態度	A4【聞くこと】話の構成・論理の展開に注意して聞き、自分の考えと比較しようとしている。 A5【話し合うこと】相手の意見と自分の意見を交流させることで、自分の考えを広めたり、深めようとしている。	観察、発言、提出状況等	＜話すこと・聞くこと＞ 「聞く生活」を考えよう －目的に応じて聞く－	実生活において「聞く」場面を振り返らせ、無意識のうちにさまざまな「聞く」態度を育てていることに気づかせたい。その上で、意識的に「聞く」ことに向かわせる。	4	0	0	0	0	4
			能力	A6【聞くこと】話の構成・論理の展開に注意して聞き取り、話全体がどのようなか考えている。 A8【話し合うこと】自分の意見と異なる意見とを交流させて、自分の考えを広めたり深めたりしている。	実技								
			言語事項	言③【言葉】話し言葉と書き言葉との違い、共通語と方言の果たす役割、敬語の働きなどについて理解している。	観察								
	Cイ 説明や評論などの文章を読み、内容や表現の仕方について自分の考えを述べること。	Cウ 文章の構成や展開、表現の仕方について、根拠を明確にして自分の考えをまとめること。	関心・意欲・態度	C3【自分の考えの形成】文章の構成や展開、表現の仕方について、根拠を明確にして自分の考えをまとめている。	観察、発言、提出状況等	読むこと ＜説明的文章＞ 「文化を伝えるチンパンジー」	1年時に学習した説明的な文章の構成を再確認しながら、著者の伝えたいことを把握する。	0	0	5	0	0	5
			能力	C3【自分の考えの形成】文章の構成や展開、表現の仕方について、根拠を明確にして自分の考えをまとめている。	ペーパー								
			言語事項	言⑤【言葉】文の中の文の成分の順序や照応、文の構成などについて考えている。	ペーパー								
		言イ(ウ) 分の中の文の成分の順序や照応、文の構成などについて考えること。	言語事項	言⑤【言葉】文の中の文の成分の順序や照応、文の構成などについて考えている。	ペーパー	言語事項 文法1「単語の分け方」	文節を構成する文節どうしのかかわりを文の成分の順序から考えさせる。	0	0	0	2	0	2
			言語事項	言⑧【漢字】第1学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字のうち300字程度から350字程度までの漢字を読んでいる。	ペーパー			言語事項 漢字2「同じ音をもつ漢字」	これまでの言語事項で学習したことから、言葉の使い方について考えさせる。	0	0	0	1
前期中間 22								4	0	12	5	0	21
6月 7月	Bイ 多様な考えができる事柄について、立場を決めて意見を述べる文章を書くこと。	Bア 社会生活の中から課題を決め、多様な方法で材料を集めながら自分の考えをまとめること。 Bウ 事実や事柄、意見や心情が相手に効果的に伝わるように、説明や具体例を加えたり、描写を工夫したりして書くこと。	関心・意欲・態度	B1【課題設定や取材】社会生活の中から課題を決め、多様な方法で材料を集めながら自分の考えをまとめている。 B3【記述】事実や事柄、意見や心情が相手に効果的に伝わるように、説明や具体例を加えたり、描写を工夫したりして書こうとしている。	観察、発言、提出状況等	書くこと 「人物パンフレットを作ろう」 －情報を編集する－	1年次に作成した、ポスターセッションを想起させ、効果的な紙面作りについて考えさせる。 「要約」や「引用」などにも振り返らせたい。 【学校図書館】人物を取材する。効果的なレイアウトや構成について触れる。	0	5	0	0	0	5
			能力	B1【課題設定】社会生活の中から書くための課題を見つけている。 B5【記述】事実や事柄、意見や心情が相手に効果的に伝わるように、説明や具体例を加えたり、描写を工夫したりして書いている。	作品								
			言語事項	言⑨【漢字】学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で使っている。	作品								
	Cア 詩歌を読み、内容や表現の仕方について感想を交流すること。	Cエ 文章に表れているもの見方や考え方について、知識や体験と関連付けて自分の考えをもつこと。	関心・意欲・態度	C4【自分の考えの形成】文章に表れているもの見方や考え方について、知識や体験と関連付けて自分の考えをもつようとしている。	観察、発言、提出状況等	読むこと ＜短歌、俳句＞ 「短歌を味わう」	俵万智など現代の俳句から、短歌に対する意識を高めたい。また、白秋、子規、啄木の歌を比べながら、言葉に込められた思いを読み解かせる。 【学校図書館】歌人の他の作品に触れる。	0	0	3	0	0	3
			能力	C4【自分の考えの形成】書き手の思考や心情に迫り、知識や体験と関連付けて自分の感想や意見を述べている。	ペーパー								
			言語事項	言⑤【言葉】文の中の文の成分の順序や照応、文の構成などについて考えている。	ペーパー								
	Cア 詩歌を読み、内容や表現の仕方について感想を交流すること。	Cオ 多様な方法で選んだ本や文章などから適切な情報を得て、自分の考えをまとめること。	関心・意欲・態度	C5【読書と情報活用】学校図書館などで多様な方法で選んだ本や文章などから適切な情報を得て、自分の考えをまとめている。	観察、発言、提出状況等	読むこと ＜文学的文章＞ 「ゼブラ」 「読書案内」・「読書活動」	作者がどのような人物だったかにも触れ、他の作品に対する関心を持たせる。	0	0	2	0	0	2
			能力	C6【読書と情報活用】集めた情報を比較しながら、取捨選択したり加工したり、引用や挿入部分を検討している。	ペーパー								
			言語事項	言⑦【言葉】相手や目的に応じて、話や文章の形態や展開の違いがあることを理解している。	ペーパー								

8月	Cア 詩歌を読み、内容や表現の仕方について感想を交流すること。	Cイ 文章全体と部分との関係、例示や描写の効果、登場人物の言動の意味などを考え、内容の理解に役立てること。 Cエ 文章に表れているものの方や考え方について、知識や体験と関連付けて自分の考えを持つこと。	関心・意欲・態度	C2【文章の解釈】文章全体と部分との関係、例示や描写の効果、登場人物の言動の意味などを考え、内容の理解に役立てようとしている。 C4【自分の考えの形成】文章に表れているものの方や考え方について、知識や体験と関連付けて自分の考えをもととしている。	観察、発言、提出状況等	読むこと ＜小説＞ 「盆土産」	これまでの文学的文章の学習を振り返り、文学作品を読み解く視点について考えさせる。	0	0	5	0	0	5
			能力	C2【文章の解釈】内容を理解するために、文章全体と部分との関係、例示や描写の効果、登場人物の言動の意味などに視点を当てて読んでいる。 C4【自分の考えの形成】書き手の思考や心情に迫り、知識や体験と関連付けて自分の感想や意見を述べている。	ペーパー								
			言語事項	言⑤【言葉】文の中の文の成分の順序や照応、文の構成などについて考えている。	ペーパー								
9月	Cア 詩歌を読み、内容や表現の仕方について感想を交流すること。		関心・意欲・態度	C2【文章の解釈】文章全体と部分との関係、例示や描写の効果、登場人物の言動の意味などを考え、内容の理解に役立てようとしている。 C4【自分の考えの形成】文章に表れているものの方や考え方について、知識や体験と関連付けて自分の考えをもととしている。	観察、発言、提出状況等	読むこと ＜随筆＞ 「字のないはがき」	これまでの文学作品を振り返り、随筆の特徴について考えさせる。	0	0	3	0	0	3
			能力	C2【文章の解釈】内容を理解するために、文章全体と部分との関係、例示や描写の効果、登場人物の言動の意味などに視点を当てて読んでいる。 C4【自分の考えの形成】書き手の思考や心情に迫り、知識や体験と関連付けて自分の感想や意見を述べている。	ペーパー								
			言語事項	言⑤【言葉】文の中の文の成分の順序や照応、文の構成などについて考えている。	ペーパー								
		言イ(ア) 話し言葉と書き言葉の違い、共通語と方言の果たす役割、敬語の働きなどについて理解すること。 言イ(オ) 相手や目的に応じて、話や文章の形態や展開の違いがあることを理解すること。	言語事項	言イ(ア) 話し言葉と書き言葉の違い、共通語と方言の果たす役割、敬語の働きなどについて理解すること。 言⑦【言葉】相手や目的に応じて、話や文章の形態や展開の違いがあることを理解している。	ペーパー	言語事項 言語2「方言と共通語」	身の回りの生活を振り返り、方言と共通語について考え、日本語を意識させる。	0	0	0	1	0	1
			言語事項	言⑧【漢字】第1学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字のうち300字程度から350字程度までの漢字を読んでいる。	ペーパー	言語事項 漢字3「複数の読み方をする漢字」	これまでの言語事項で学習したことから、言葉の使い方について考えさせる。	0	0	0	1	0	1
			言語事項	言⑩【書写】漢字の行書とそれに調和した仮名の書き方を理解して、読みやすく速く書いている。	ペーパー	言語事項書写 「行書を調和よく書く」	1年時から学んできた行書の知識や書き方を意識させる。	0	0	0	0	4	4
前期期末 25 前期 47								0	5	13	2	4	24

国語科年間指導計画 2年 2010年版(後期)

山梨大学教育人間科学部附属中学校国語科

月	指導事項	評価カテゴリー	評価規準	評価方法	単元(学習材)名	[かかわり]を意識させたい単元領域	A	B	C	伝	書	計
10月	AI 社会生活の中的话题について、司会や提案者などを立てて討論を行うこと。	関心・意欲・態度 能力 言語事項	A①広い範囲から話題を求めているか。 A②自分の考えを伝えるために工夫して表現しようとしているか。 A③相手の立場・考えを尊重して聞き取るようしているか。 A④話し言葉における言語生活をより向上させようとしているか。 A①広い範囲から話題を求めているか。 A②TVラジオ新聞雑誌などから必要な情報を集め、自分なりの認識を広めたり、深めたりしているか。 A③自分の意見とその根拠になる事実を効果的に組み合わせる説得力ある話し方をしているか。 A④話の構成・論理の展開に注意して聞き取ったりしているか。 A⑤相手や場面に応じて適切な語句や文を使い分けて話したり聞いたりしているか。 A①音声の働き、母音、子音、リズム、アクセントなどの仕組みを理解しているか。 A②慣用句、類義語、対義語、同音異義語、多義語などの意味用法を理解しているか。 A③語感を磨き、語彙を豊かにしているか。 A④文の成分の順序などについて理解しているか。 C③読書を生活に役立てようとしているか。	観察、発言、提出状況等 実技 観察	<話すこと・聞くこと> 提案の仕方を工夫しよう —プレゼンテーション—	1年時の学習を発展させ、題材(資料)を自ら集め、グループで編集会議を行い題材を効果的に使って話をする中で自主的に話す姿勢を養う。 【PC室】どのようなプレゼンが世の中で行われているのか、インターネットで調べる。	4	0	0	0	0	4
	CI 詩歌や物語などを読み、内容や表現の仕方について感想を交流すること。	関心・意欲・態度 能力 言語事項	C①詩句の辞書的(一般的)な意味と文脈の中の(具体的)な意味に注意して読み、自分の言葉の使い方に、役立てているか。 C③表現様式・文脈上の展開・文の成分の順序などを理解しているか。	観察、発言、提出状況等 ペーパー	読むこと<古典> 「枕草子」 「扇の的」 「徒然草」	現代の文学や日常感じる感覚と先人の文章に現れるものの方や考え方を比較し、日本語の特性や文化について考えさせる。 【学校図書館】関連する古典作品や当時の生活様式を知るための書籍について触れる。	0	0	6	2	0	8
	CI 詩歌や物語などを読み、内容や表現の仕方について感想を交流すること	関心・意欲・態度 能力 言語事項	C③読書を生活に役立てようとしているか。 C①詩句の辞書的(一般的)な意味と文脈の中の(具体的)な意味に注意して読み、自分の言葉の使い方に、役立てているか。 C③表現様式・文脈上の展開・文の成分の順序などを理解しているか。	観察、発言、提出状況等 ペーパー	読むこと <古典・漢詩> 「漢詩の風景」	「対句」や「押韻」など現代にも残る表現技法から「漢文」の特性について考えさせたい。 【学校図書館】中国の風景などに触れさせたい。	0	0	2	1	0	3
	CI 詩歌や物語などを読み、内容や表現の仕方について感想を交流すること	関心・意欲・態度 言語事項	言ウ(イ) 学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で使うこと。	観察、発言、提出状況等 ペーパー	言語事項 漢字4「漢字を分解して考える」	これまでの言語事項で学習したことから、言葉の使い方について考えさせる。	0	0	0	1	0	1
11月	CI 説明や評論などの文章を読み、内容や表現の仕方について自分の考えを述べること。	関心・意欲・態度 能力 言語事項	B①【課題設定や取材】社会生活の中から課題を決め、多様な方法で材料を集めながら自分の考えをまとめようとしている。 B②【構成】自分の立場及び伝えたい事実や事柄を明確にして、文章の構成を工夫しようとしている。 B②【取材】自然、社会、人間、文化などにかかわる様々な課題について、多様な方法で情報を集め、自分の考え方をまとめている。 B③【構成】課題に対する自分の立場や伝えたい事実や事柄を明確にしている。 B④【構成】読み手を意識して構成(論点を明確に、内容を整理し、読み手に分かりやすい)を工夫している。 言⑤【言葉】文の中の文の成分の順序や照応、文の構成などについて考えている。	観察、発言、提出状況等 ペーパー	読むこと <説明的文章> 「モアイは語る —未来は語る—」	「主張—理由付け—事実」といった論理の構造を考えさせる。	0	0	4	0	0	4
	BI 多様な考えができる事柄について、立場を決めて意見を述べる文章を書くこと。	関心・意欲・態度 能力 言語事項	B④【推敲】書いた文章を読み返し、語句や文の使い方、段落相互の関係などに注意して、読みやすく分かりやすい文章にしようとしている。 B⑤【交流】書いた文章を互いに読み合い、文章の構成や材料の活用の方などについて、意見を述べたり助言をしたりして、自分の考えを広げようとしている。 B⑥【推敲】書いた文章を読み返し、語句や文の使い方、段落相互の関係などに注意して、読みやすく分かりやすい文章にしている。 B⑦【交流】互いの書いた文章を吟味(結論に導くための根拠や理由の取り上げ方、述べ方、材料の活用の方)し、意見を述べたり、アドバイスしたりしている。 B⑧【交流】交流で得た視点や修正点などを生かして、自分の考えを広げている。 言⑤【言葉】文の中の文の成分の順序や照応、文の構成などについて考えている。	観察、発言、提出状況等 作品	書くこと 「根拠を明らかにして書こう」 —意見を伝える—	「情報を集める」で学習した取材・選材から、さらに論理的な展開を考えさせる。	0	5	0	0	0	5
12月		言語事項	言イ(ウ) 文の中の文の成分の順序や照応、文の構成などについて考えること。	ペーパー	言語事項 文法2「自立語のいろいろ」	「単語の分け方」で学習した自立語・付属語の違いから、「活用」について考えさせる。	0	0	0	2	0	2
		言語事項	言ウ(イ) 学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で使うこと。	ペーパー	言語事項 漢字5「熟語の成り立ち」	これまでの言語事項で学習したことから、言葉の使い方について考えさせる。	0	0	0	1	0	1
	CI 説明や評論などの文章を読み、内容や表現の仕方について自分の考えを述べること。	関心・意欲・態度 能力 言語事項	C⑤【読書と情報活用】学校図書館などで多様な方法で選んだ本や文章などから適切な情報を得て、自分の考えをまとめようとしている。 C⑤【読書と情報活用】考えをまとめるために必要な情報を、新聞やインターネット、学校図書館等の施設などを活用して集めている。 言⑥【漢字】第1学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字のうち300字程度から350字程度までの漢字を読んでいる。	観察、発言、提出状況等 ペーパー	読むこと <説明的文章> 「五重塔はなぜ倒れないか」 「読書案内」・「読書活動」	今までの読書経験をいかし、幅広く読書に親しませる。	0	0	2	0	0	2
		言語事項	言ウ(2)ア 漢字の行書とそれに調和した仮名の書き方を理解して、読みやすく速く書くこと。 言ウ(2)イ 目的や必要に応じて、楷書又は行書を選んで書くこと。	作品、ペーパー	書写 「字形、文字の大きさ、配列、配置に気を付けて書く」	1年時から学んできた行書の知識や書き方を意識させる。	0	0	0	0	4	4
							4	5	14	7	4	34

1月 2月		言う(2)ア 漢字の行書とそれに調和した仮名の書き方を理解して、読みやすく速く書くこと。 言う(2)イ 目的や必要に応じて、楷書又は行書を選んで書くこと。	言語事項 [書写]筆記用具(ペンや便箋)、字体や字形などを工夫して、読みやすい文字を正しく整えて書くこと。 [書写]毛筆書写の学習を他の学習や生活に役立てているか。	作品、ペーパー	言語書写 「漢字と仮名を調和させて書く」	1年時から学んできた行書の知識や書き方を意識させる。	0	0	0	0	3	3	
	Cイ 説明や評論などの文章を読み、内容や表現の仕方について自分の考えを述べること。	Cイ 文章全体と部分との関係、例示や描写の効果、登場人物の言動の意味などを考え、内容の理解に役立てること。	関心・意欲・態度 C②【文章の解釈】文章全体と部分との関係、例示や描写の効果、登場人物の言動の意味などを考え、内容の理解に役立てようとしているか。 能力 C②【文章の解釈】内容を理解するために、文章全体と部分との関係、例示や描写の効果、登場人物の言動の意味などに視点を当てて読んでいる。	観察、発言、提出状況等 ペーパー	読むこと ＜小説＞ 「走れメロス」	作者がどのような人物だったかにも触れ、他の作品に対する関心を持たせる。 【学校図書館】太宰治についての関連図書	0	0	4	0	0	4	
	Bイ 多様な考えができる事柄について、立場を決めて意見を述べる文章を書くこと。	Bウ 文章の形態に応じて適切な構成を工夫すること。 Bエ 自分の意見が相手に効果的に伝わるように、根拠を明らかにし、論理の展開を工夫して書くこと。	関心・意欲・態度 B②相手に効果的に伝わるように表現を工夫しているか。 B③他の人の文章を読んで論理の展開や、材料の活用の仕方などを自分の書くことの参考にしようとしているか。 能力 B③適切な構成(論点を明確に、内容を整理し、読み手に分かりやすい)を工夫しているか。 ④自分の意見の基となる根拠(裏付けになる適切な材料)を明らかにしているか。→収集した材料(PCによる情報検索資料・学校図書館・地域図書館など利用)を整理し、理解し、判断しているか。 ⑤書き出しや中心部分の展開などを工夫しているか。	言⑤【言葉】文の中の文の成分の順序や照応、文の構成などについて考えているか。 作品	観察、発言、提出状況等 作品	書くこと 「視点を変えて書こう」 ー新たな自分を発見するー		0	5	0	0	0	5
		言イ(エ) 単語の活用について理解し、助詞や助動詞などの働きに注意すること。 言ウ(イ) 学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で使うこと。	言語事項 言⑥【言葉】単語の活用について理解し、助詞や助動詞などの働きに注意しているか。 言語事項 言⑧【漢字】第1学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字のうち300字程度から350字程度までの漢字を読んでいる。	ペーパー ペーパー	言語事項 文法3「用言の活用」 言語事項 漢字5「送り仮名」	自立語と付属語についてもう一度確認させ、助詞・助動詞の働きについて考えさせる。 これまでの言語事項で学習したことから、言葉の使い方について考えさせる。	0	0	0	2	0	2	
Aア 調べて分かったことや考えたことなどに基づいて説明や発表をしたり、それらを聞いて意見を述べたりすること。	Aア 社会生活の中から話題を決め、話したり話し合ったりするための材料を多様な方法で集め整理すること。 Aウ 目的や状況に応じて、資料や機器などを効果的に活用して話すこと。	関心・意欲・態度 A③【話すこと】資料や機器などを効果的に活用しようとしているか。 能力 A⑤【話すこと】相手にわかりやすく伝えるために、話の要点を明らかにし、資料や機器などを効果的に活用している。	言③【言葉】話し言葉と書き言葉との違い、共通語と方言の果たす役割、敬語の働きなどについて理解しているか。 観察、発言、提出状況等 実技	観察、発言、提出状況等 作品	話すこと・聞くこと ＜インタビュー＞ 「小さな『物語』を探る」 ーインタビューで取材するー	「聞く生活」での体験を想起させ、効果的に聞くためにはどのようにすればよいか考えさせる。	3	0	0	0	0	3	
3月	Bイ 多様な考えができる事柄について、立場を決めて意見を述べる文章を書くこと。	Bエ 書いた文章を読み返し、語句や文の使い方、段落相互の関係などに注意して、読みやすく分かりやすい文章にすること。 Bオ 書いた文章を互いに読み合い、文章の構成や材料の活用の仕方などについて意見を述べたり助言をしたりして、自分の考えを広げること。	関心・意欲・態度 B②相手に効果的に伝わるように表現を工夫しているか。 B③他の人の文章を読んで論理の展開や、材料の活用の仕方などを自分の書くことの参考にしようとしているか。 能力 B③適切な構成(論点を明確に、内容を整理し、読み手に分かりやすい)を工夫しているか。 ④自分の意見の基となる根拠(裏付けになる適切な材料)を明らかにしているか。→収集した材料(PCによる情報検索資料・学校図書館・地域図書館など利用)を整理し、理解し、判断しているか。	観察、発言、提出状況等 作品	書くこと 「報告する」		0	5	0	0	0	5	
	Cウ 新聞やインターネット、学校図書館の施設などを活用して得た情報を比較すること。	Cエ 文章に表れているものの見方や考え方について、知識や体験と関連付けて自分の考えをもつこと。 Cオ 多様な方法で選んだ本や文章などから適切な情報を得て、自分の考えをまとめること。	関心・意欲・態度 C④【自分の考えの形成】文章に表れているものの見方や考え方について、知識や体験と関連付けて自分の考えをもつようとしているか。 能力 C④【自分の考えの形成】書き手の思考や心情に迫り、知識や体験と関連付けて自分の感想や意見を述べているか。 言語事項 言⑤【言葉】文の中の文の成分の順序や照応、文の構成などについて考えているか。	観察、発言、提出状況等 作品 作品	読むこと ＜読書＞「言葉の力」	これまでの読むことについての学習、また言語事項での学習を振り返らせる。 【学校図書館】言葉に関する他の書籍について触れさせる。	0	0	3	0	0	3	
							3	10	7	3	3	26	
							11	20	46	17	11	105	